

無痛分娩同意書・申込書

1. 無痛分娩による計画分娩を予定していても、予定より早くに自然陣痛が来たり、破水した場合には無痛処置は行えません。
2. 夜間に無痛処置は行えません。
3. 予定通りの入院であっても、他の分娩などによりスタッフの管理体制容量を超えると判断した場合、無痛分娩を施行できないケースもあります。

上記3点につきましては、院内全体の安全を重視するため、ご了承願います。この点をご理解できない場合は、当初よりお断りさせていただきます。

4. 硬膜外麻酔を行うことにより血圧が低下したり、稀ではありますが麻酔の薬剤でアレルギーを起こしてショック状態になる場合や、注射自体から感染や出血、神経損傷を起こす危険性があります。
5. 陣痛促進剤を使用しますが、別紙に承諾をいただきます。
6. 麻酔はすべての痛みを完全になくすものではありません。辛い陣痛や下腹部痛、腰痛などを和らげることを目的としています。
7. 脊椎の変形や狭窄などのため、硬膜外麻酔ができない場合があります。
9. 出産費用に加え、自費による負担が必要です。

記

わたしはこのたび、担当医師により無痛分娩についての説明を受け、偶発症などについても理解しましたので、無痛分娩を希望し申し込みます。

20 年 月 日

患者氏名 _____